

<ステップC> 受講者との対話を練習する研修

概要資料

[エイチ・アール・ディー研究所](#)

【研修のご案内】

研修時において受講者へ一方的に話すのではなく、受講者との対話（発問など）を通じて受講者の理解を促進する方法を練習します。

【研修の概要】

▼研修名

<ステップC> 受講者との対話を練習する研修

▼研修の目的

研修依頼者の期待に応え、受講者の業務に役立つ社内講師になること

▼研修の目標

受講者と対話するための3つのポイントを理解すること

- 1) 発問（講師から受講者への問いかけ）
- 2) ワークの指示出し
- 3) 受講者の発言・発表の受け止め方

▼対象者

- ・ 社内の関係者から社内研修を依頼された方
- ・ これから社内研修を予定している社内講師の方
- ・ 社内講師のプレゼンテーションスキルを学び直したい方
- ・ インストラクター資格 CTT+の取得を将来的に考えている方

▼研修の進め方（1日間）

○この研修の概要説明

- 講師によくありがちな3つのこと
 - * 情報量過剰
 - * 一方的説明
 - * 受講者無視

○発問の基本

- 講師が受講者へ問いかけができない3つの理由
- 準備と即興の2つの発問パターンができると理想
- 研修内容と受講者の経験をもとにした発問の仕方
 - * 研修内容に関する3つの観点
 - * 受講者の経験に関する3つの観点

○受講者の発言の受け止め方

- 受講者の発言に講師が反応しないと受講者は不安になる
- 受講者は講師の受け止め方に影響される
- 受講者の発言に対する7つの受け止め方

○発問練習

- 自分の好きなことを話す簡易練習
- 自分の研修スライドを使った発問練習
- 1枚のスライドで結構たくさんの発問ができる

○ワークの指示出し

- 自分のスライドを使ったワークの指示出し練習
- 不適切な指示をすると、受講者から進め方に関する質問が多くなる
- 指示がうまくできると、受講者が自ら話し合うようになる

○この研修の振り返り：発問練習を通じてわかったことは何か？

- いままでの自分はどうか？
- 今回の研修で何が得られたか？
- 今後の研修機会で意識したいこと

▼受講費用

32,400円（税込）／1名様

※1：お申込み後に日程等をメールまたはお電話にて確認させていただきます。

※2：日程等確認後に、ご請求書を送付いたします。

※3：実施月の月末までの銀行振込支払いをお願いしております。（相談可）

※4：定員3名になった段階で募集を締め切ります。

▼研修時間

1日間（10:00～17:00）＊昼食は各自でご用意ください。

▼実施日

例）2016年11月29日（火）10:00～17:00（1日間）

＊この公開研修は、3か月間に1回のペースで実施する予定です。

▼実施場所

〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12 [ベンチャーデスク・5階セミナールーム](#)

（1）地下鉄 東銀座駅 4番出口から 徒歩3分

（2）地下鉄 銀座駅 A3出口から 徒歩6分

▼研修へのお問合せ・お申込み

[「<ステップC>受講者との対話を練習する研修」のお申込み](#)

▼サービス提供会社

[株式会社エイチ・アール・ディー研究所](#)

〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル3階

▼研修の担当講師

株式会社エイチ・アール・ディー研究所

[社内講師実践支援コンサルタント 佐野雄大（さのたけひろ）](#)

大学院生（修士）時代に話力総合研究所で学び、永崎一則所長に感銘を受け、研修講師を志す。空気清浄機メーカーを経て、人材開発コンサルティング企業に入社。新入社員研修、管理職研修および営業研修における様々な提案活動およびインストラクターを経験し、研修の基本を習得する。

その後、IT企業にて、顧客向け営業支援システムの導入研修に数多く関わり、研修後の記録促進およびデータ活用における行動の研究など、研修の応用を積み重ねる。

2009年インストラクター資格「CompTIA CTT+」取得後、独立し、2016年現在エイチ・アール・ディー研究所に所属。これまでの経験をもとに、「本質的なところを具体的に取り組むこと」をモットーとして、社内講師の実践支援および業務中における能力開発などのコンサルティングを行っている。

2016年5月、エイチ・アール・ディー研究所でCTT+取得を支援した合格者が100名を超え、CTT+のさらなる普及に努めている。

以上